上智大学ソフィア会 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 TEL03-3238-3041 FAX03-3238-3028
SOPHIA UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION 7-1, KIOICHO, CHIYODA-KU, TOKYO 102-8554 JAPAN
ソフィア会ホームページ http://www.sophiakai.gr.jp/ E-mail:jimukyoku@sophiakai.gr.jp 発行／上智大学ソフィア会 発行人／和泉法夫 編集人／風間 烈 発行日／2013年4月25日

ソフィアンズ ナウ No.173 Spring 2013

SOPHIANS NOW

SOPHIA 100th ANNIVERSARY 2013

創立100年周年記念

2年、4回にわたって上智大学の歴史エピソードをご紹介していきます。

表紙でさかのぼる上智大学の歩み

その3〈100年史〉

1981（昭和 56 年）
・ヨハネ・パウロⅡ世来訪
・マザーテレサ来訪

1968
（昭和 43 年）
学園紛争
紛争終結後新しい上智大学の「教育理念」が示され
さまざまな改革がなされた

ロックアウト制限が解除されて喜ぶ学生

全学集会で激しくもみ合う一般学生と全共闘学生

1962（昭和 37 年）
理工学部（機械工学科、電気・電子工学科、物理学科、化学科）を開設
総合大学となる

1960（昭和 35 年）
上南戦始まる
昨年までの対戦成績 32 勝 16 敗 5 分

1957（昭和 32 年）
法学部法律学科開設

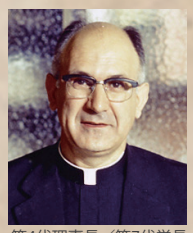
1956（昭和 31 年）
上智会館竣工

第5代理事長／第8代学長
柳瀬睦男

第6代理事長
森脇隆夫

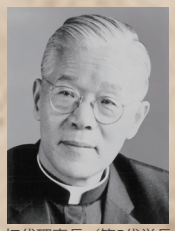
第9代学長
橋口倫介

第6代学長
守屋美賀雄

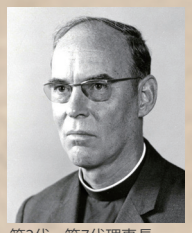


第4代理事長／第7代学長
ヨゼフ・ピタウ

第3代理事長
ジーノ・ピオヴェザナ



初代理事長／第5代学長
大泉孝



第2代・第7代理事長
クラウス・ルーメル

CONTENTS

●四谷キャンパス新棟・新ソフィアンズクラブの建設と新学部設置計画 ･･･P2
創立100周年記念ソフィア会祝賀会と式典のご案内 …P3
●100周年主要記念行事カレンダー …P4-5
記念行事は年間を通じて多彩です!!
●創立100周年記念事業募金のご報告と学生たちの
支援・指導をする各種ソフィア会などの紹介 …P6-7
●春季全国代議員会と会員大会のご案内 …P8
●東日本大震災の被災者への支援は続いています …P9
被災学生への就学継続支援募金も引き続きお願いします
●ソフィアンの広場 …P10-13
55の団体から投稿いただきました
ソフィア・ルネッサンス連続講演会は5年目に入りました …P13
●News & Information …P14-16

SOPHIA 100th ANNIVERSARY 2013

創立100周年記念事業

四谷キャンパス 新棟建設計画が固まる（2015年度末竣工予定）

教育研究環境の充実を図り、次の100年への布石

上智大学は創立100周年を機に教育研究環境の充実を図るため、各キャンパスの有効利用と施設設備の整備計画をすすめてきました。既に四谷キャンパスでは、昨年から理工学部棟の改修計画をスタートさせ、このたび2015年度末竣工予定の新棟建設および2号館の整備計画が固まりました。上智大学は「叡智（SOPHIA）が世界をつなぐ」の理念のもと地球規模でのグローバル人材育成をめざし新学部（総合グローバル学部-仮称）新設をはじめ積極的な展開を図っており、その一環での新棟建設となりました。

四谷の一等地の利点を活かし地域・環境と融和した新棟計画は、低層階に大ホール（800人規模）・上智の歴史ギャラリー・大中小の教室・研究室・大学事務室・ソフィアンズクラブ・ファカルティークラブ等を配置し、高層階はテナントオフィスとして活用予定です。

新棟立面図

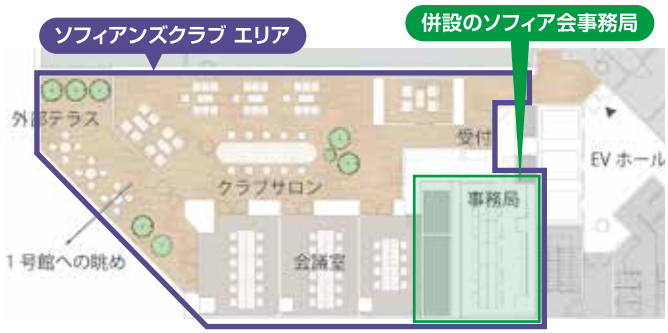
新ソフィアンズクラブ建設計画が明らかに！

念願の新ソフィアンズクラブが新棟8階に誕生

上智大学の新棟建設計画のなかに卒業生が念願していた新ソフィアンズクラブ建設が明らかになりました。上智大学新校舎（新宿通り沿い/上智会館跡地）部分の最上階8階に現在の約4倍のスペースのソフィアンズクラブが誕生します。卒業生が集い・憩い・学び・歓談し、また上智大学を支援していく場として有効活用できるスペースとなります。

計画の内容は

(1)皆さんが切望されてきた、広く使いやすい、大中小3室と、イベント時に間仕切りを外して、広く一体で使える「会議室」を設ける。
(2)自由に気軽に集まれる、憩い・会話・交流の場「クラブサロン」を設ける。
(3)12万人の多彩な卒業生を支える「ソフィア会事務局」を併設。



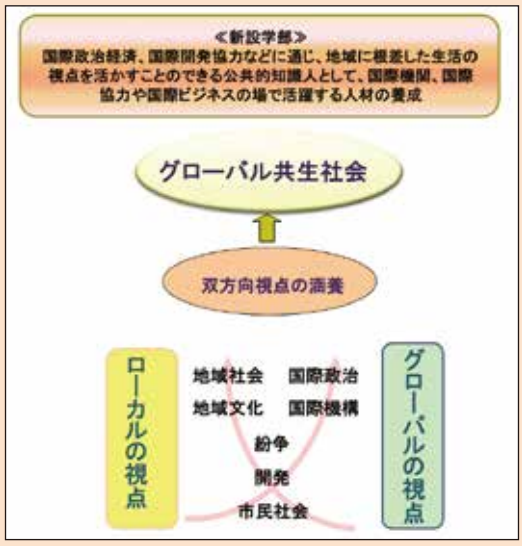
新ソフィアンズクラブ建設を契機に創立100周年および次の100年を支援する‘上智大学の教育研究および奨学金等の目的別募金’として

▶ **‘ソフィアンズクラブ’ サポート会員制度発足！**
詳細はASFで発表予定(P6参照)

新しい学部 — 総合グローバル学部が2014年4月開設予定（設置申請中）

上智大学は、長年にわたって蓄積してきた「国際関係論」や「地域研究」の教育・研究の伝統を基礎にした、新たな学部＝総合グローバル学部を2014年4月に開設する予定です。同学部では、世界の人々が共に歩む共生社会の構築に貢献しようとする「国際的公共知識人」として、将来、国際性の高い企業や国際機関、NPO、NGOなどで活躍できる人を育てます。

同学部は総合グローバル学科をおく1学部1学科体制。学生は学年次が上がるにつれ、「グローバル研究」全般について学ぶことから出発して、「国際関係論」と「地域研究」の2大系統、それぞれを2つに分けた「国際政治論」と「市民社会・国際協力論」および「アジア研究」と「中東・アフリカ研究」という4系統の科目群を段階的に学び、「グローバル」と「ローカル」の双方向視点が身につけられるよう工夫されています。（現在、文部科学省に設置申請中。学部名称や体制、カリキュラム等、計画の一部を変更する場合があります。）入試の概要等は7月上旬に本学ウェブサイト上で公表予定です。



11月1日　100年の思いを101年への架け橋へ

「上智大学創立100周年記念ソフィア会祝賀会」開催のご案内（主催：上智大学ソフィア会）

共催：上智大学短期大学部（創立40周年）、上智社会福祉専門学校（創立50周年）
経鷲会（経済学部同窓会）、ソフィア経済人倶楽部、マスコミ・ソフィア会、体育会OB会

ソフィア会では母校創立100周年を記念して開校記念日である11月1日にホテルニューオータニ最大の宴会場2000人収容の「鶴の間」にて盛大に祝賀会を開催いたします。母校に近い一流ホテルで、シェフ自慢の料理に舌鼓を打ち、恩師や友との再会を喜び、ゴージャスな晩餐をお楽しみください。この祝賀会は上智大学ソフィア会が主催し、短大、社専の卒業生をはじめ、在校生、教職員、また常日頃活発に活動を続けている様々な同窓会が一致協力して行う、いわゆるオールソフィアンによる祝賀会となります。

「100年に一度の記念日を盛大にお祝いし、101年に向け力強く歩み続けたい」そんな思いを込め現在準備を進めております。お申し込みなど詳細は順次ソフィア会ホームページにて発表してまいりますが、皆様のスケジュール帳にメモをお願いいたします。

日　時：2013年11月1日（金）　19：00開場　19：30開宴
場　所：ホテルニューオータニ「鶴の間」
参加費：10,000円（1人）
※事前のお申込み並びに事前の振込制を予定しています。
ご来賓：100周年にご縁のある恩師など多数ご招待の予定です。

尚、当日は大学主催の記念式典が有楽町「国際フォーラム」で予定されております。また当日は現役学生によるソフィア祭の前夜祭が四谷キャンパスで開催されます。祝賀会に参加される方は前夜祭にもご参加いただけるようソフィア祭実行委員会ともタイアップして企画を練っておりますのでご期待ください。
皆さまの大勢のご参加をお待ち申し上げます。

● 問い合わせ先
ソフィア会事務局（03-3238-3041）
またはメール（info@sophiakai.gr.jp）宛にお願いします。

「叡智が世界をつなぐ」を全体テーマに！

上智大学創立100周年記念式典（主催：上智大学）

国内外から来賓をお招きして2013年11月1日に開催

1549年8月に来日した聖フランシスコ・ザビエルは、日本人の知性や旺盛な好奇心を高く評価し、2年3カ月の日本滞在中に、日本の都に大学をという思いに至ります。その思いは、約350年を経た1913年に、上智大学の開設となって実を結ぶことになります。

そして本年、上智大学は創立100周年を迎えました。創立記念日にあたる2013年11月1日（金）、上智大学は創立40周年の上智短期大学、創立50周年の上智社会福祉専門学校とともに、感謝ミサ・創立記念式典・祝賀会を聖イグナチオ教会・東京国際フォーラム・ホテルニューオータニを会場に招待制で行います。

今日の上智大学を支えてくださっているバチカン（イエズス会）・カトリック機関、教育関係諸機関、高等教育界、篤志家はじめ多くの皆様を国内外からお招きし、聖フランシスコ・ザビエルに始まる上智の原点を振り返り、建学の精神の礎である「叡智が世界をつなぐ」の理解を深め、先人の努力と献身に思いを馳せて、オールソフィアンの絆を強めます。

新教皇誕生　アッシジでの祈り

第266代教皇 フランシスコ

3月の上智巡礼の旅にベニスから合流し、コンクラーベが始まる頃、ローマへ向かいました。その途中訪れたアッシジがこの巡礼のクライマックスを予言していたとは、その時には想像もしていませんでした。

若い頃から私は、今から800年ほど前にアッシジに生まれた聖フランシスコが好きで、尊敬しています。彼の「平和の祈り」は私にとって人生の道しるべとなっています。聖フランシスコはアッシジの郊外にあるサン・ダミアノ聖堂で祈っていた時、「私の教会を建て直しなさい」というキリストの呼びかけを聞き、いくつもの聖堂の修復にとりかかりました。しかし、キリストの呼びかけの真の意味は、教会を新しい精神によって、つまり貧しい人々への愛と簡素な生活によって、立て直すことでした。同じサン・ダミアノ聖堂で私たちは「聖霊がコンクラーベに働きますように」と祈りました。

ローマに着いてからも巡礼の聖堂で同じように祈り続けました。最初の晩はサン・ピエトロ広場に出かけて黒い煙、つまり教皇未選出の合図を確認してから帰りました。そして翌晩に、グレゴリアン大学聖堂でのミサの後、新教皇選出のニュースが飛び込んできました。ブエノスアイレスのベルゴリオ枢機卿、しかもイエズス会員だということでした。新教皇がアッシジの聖フランシスコに倣ってフランシスコを名乗ると聞いて、私は巡礼の旅との不思議な繋がりを感じました。アッシジでの祈りが聞き入れられた大きなお恵みに感謝いたしました。この教皇はきっと、アッシジの聖フランシスコがそうであったように、教会に新しい精神を吹き込んで、立て直してくださるに違いない、と。

――――――――――― ドナル・ドイルS.J.

SOPHIA 100th ANNIVERSARY 2013

記念行事カレンダー 2013年5月〜12月

上智大学とソフィア会は、5月以降も
さまざまな祝賀記念行事を各地で開催いたします。
お誘い合わせの上、ご参加ください。

5月26日　●金・銀・銅祝式典
●ソフィア会会員大会
●100周年記念祭ASF
（※別冊パンフレット参照）

5月31日〜6月2日
●第54回上智・南山総合対抗
運動競技記念大会（四谷キャンパス他）

6月1日　●上智・南山総合対抗運動競技記念大会祝賀・懇親会

8月6日〜13日
●上智大学建学の精神を学ぶ旅
—カンボジア・ミャンマーのソフィア・アジア・ミッション—

8月25日　●細川ガラシャ記念ミサ（大阪）

9月3日　●ソフィアンズカップゴルフ大会（神奈川、箱根CC）

9月9日〜10日
●ワシントンDCジョージタウン大学共催シンポジウム

9月14日〜15日
●北海道・藤女子大学との共催企画

9月22日　●コンサート 平和への祈りー愛と希望ー（広島）
エリザベト音楽大学・東京音楽大学との3校合同

10月12日　●オールソフィアンズ・ミュージック・アンド・
ダンス・フェスティバル

10月19日　●秋季全国代議員会
●地域ソフィア会全国大会
《拡大東京大会》

11月1日　●100周年記念感謝ミサ・記念式典・祝賀会
（上智大学主催）

●100周年記念ソフィア会祝賀会
（ソフィア会主催）

11月22日〜24日
●第1回アジア・ソフィア会（香港・マカオ）

12月6日　●オールソフィアンの
クリスマス

12月7日　●東アジア・イエズス会大学《ザビエル・サミット》
12月8日　●100周年記念演奏会（サントリーホール）
12月14日　●第20回オールソフィアンズ健康マラソン大会
12月26日　●オペラ『細川ガラシャ』上演(東京)

※事情により、開催日・内容は変更となる場合があります。

上智大学創立100周年祝賀記念行事

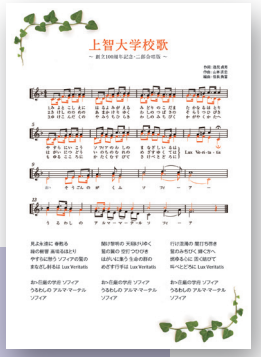
100周年を祝い、

【地域ソフィア会全国大会（拡大東京大会）】

ソフィア会の新世紀

● 校歌二部合唱プロジェクト

響け！ソフィアンのハーモニー



創立100周年を楽しく祝うため、作曲家・信長貴富氏（94文教）に校歌のやさしい二部合唱を編曲していただきました。

ソフィア会では校歌合唱実行委員会を発足し、合唱系サークルの学生と卒業生が中心となって校歌普及のさまざまな準備を始めています。第1弾は5月26日に四谷キャンパスで開催される『100周年記念祭ASF』。夕方のグランドフィナーレでは、メインストリートを埋め尽くす来場者全員での校歌大合唱が響き渡る予定です。奮ってご参加ください。

● 音楽イベント

ポピュラー音楽とクラシック音楽の2本立て

創立100周年記念事業として2つの大きなイベントを開催します。まず、10月12日、四谷キャンパス10号館講堂および9号館カフェテリアにてAll Sophians' Music and Dance Festival（ASMaD）を開催します。フォークソング愛好会、New Swing Jazz Orchestra、SAfro FAmily 、アレグリアスといった団体の現役学生やOBたちが共演します。

12月8日には、サントリーホール大ホールにて創立100周年記念コンサートを開催します。これは上智大学管弦楽部と聖歌隊やアマデウス・コールなど合唱団体の現役及び卒業生が中心となって開催するクラシック・コンサートで、指揮は汐澤安彦氏と金山隆夫氏。オーケストラと合唱団の参加者を募集中です。

詳細はURL: http://www.sophia100anv.com/をご参照ください。

次の100年へ

暮らしにもっと、ソフィアを（10月19日）への第一歩

第5回地域ソフィア会全国大会の開催地は東京です。今回の記念大会は従来の対象団体である地域ソフィア会を拡大し、各種ソフィア会の代表や代議員の皆さまにもご参加いただきますので、“拡大”となりました。10月19日、母校四谷キャンパスに集合いただき、ソフィアの次の100年を見据えて、ソフィア会のあり方を共に考えます。合言葉は「暮らしにもっと、ソフィアを」。ビジネスや趣味、ボランティア、女性参加などさまざまな視点からソフィアンの新しい関係を構築しようと、有志を中心にワークショップが始まっています。その活動報告と展望は、拡大東京大会の開催に合わせて発表され、「東京宣言」としてとりまとめた上で世界中のソフィアンに発信される予定です。

● 真田濠の土手の桜再生プロジェクト

土手の桜の再生をめざして

真田濠の土手の桜再生プロジェクトがスタートし、去る2月、穂木が採取されました。

都内屈指の花の名所となった四谷の土手の桜並木は、1959年秋、体育会空手部の主将であった佐竹章夫氏（60外英）が仲間と一緒に60本の苗木を植えたのが始まりです。

今回、佐竹氏の立ち会いのもと樹木医の指導で採取された穂木は、日本花の会の農場の冷蔵庫内でしばらく眠らせたのち、3月中旬に台木に接ぎ木されて苗木としての育成が始まりました。1メートルほどに育つ秋頃に上智大学構内に植樹されます。ゆくゆくは指定文化財の真田濠の土手に植え替える、というまさにソフィアの次の100年のための長期プロジェクトです。

● ソフィア・アジア・ミッション（8月6日～13日）

建学の精神を学ぶ旅

『上智大学建学の精神を学ぶ旅―カンボジア・ミャンマーのソフィア・アジア・ミッション―』は、創立100周年を記念して上智大学が企画したツアーです。石澤良昭前学長と一緒にカンボジアとミャンマーのSophia Asia Missionの現場を視察し、アジアと世界における上智大学の役割について考えます。カンボジアではアンコール・ワット西参道修復現場、バンテアイ・クデイ考古学発掘調査・実習現場、シアヌーク・イオン博物館、アンコール文化遺産教育センターなどを見学し、ミャンマーではバガン遺跡観光と正田小学校を訪問して、両国との親善・友好を深めることも目的の一つです。

● 教皇返礼ローマの旅

ジェズ教会に上智の校歌が響く

増田祐志副学長を団長とする「教皇返礼ローマの旅」の使節団一行76名は3月6日のミラノを皮切りにベニス、フィレンツェ、アッシジ、ローマ、バチカンの教会を巡礼し、ミサに与り、15日無事帰国しました。

日本の都に大学をというザビエルの思いを尊重して時の教皇ピオ10世がイエズス会に高等教育機関の設立を委託し、1913年に設立された上智大学が100周年を迎えたのを機にローマ教皇への返礼を目的として組まれたのが今回の旅です。

使節団がローマ滞在中に新教皇フランシスコが誕生するという喜ばしい報に接することができ、最終日にはジェズ教会でイエズス会・ニコラス総長司式による記念ミサが行われ、「世界をつなぐひとになれ　上智大学100年」のパネルをニコラス総長に贈呈。参加者一同校歌を高らかに合唱しました。

● アジア・ソフィア会（11月22日～24日）

初のアジア・ソフィア会を開催へ

第1回地域ソフィア会全国大会が2009年、北九州で開催された際に話題になったアジア・ソフィア会がいよいよ実現します。

日本と近隣のアジア各地のソフィア会の相互理解、連携、親睦を深めることを目的に第1回アジア・ソフィア会を開催する準備が進んでいます。各地からのアクセスが便利な香港での懇親会と香港・マカオの魅力満載の観光に加えて、イベントのハイライトとして、上智大学建学のアジアにおける原点となったフランシスコ・ザビエルの右上腕部の遺骨が安置されているマカオのイエズス会聖ヨゼフ聖堂にて記念ミサが行われます。

● スポーツイベント

輝け！上智アスリート

創立100周年スポーツイベントの主役は第54回上南戦記念大会です。30余の競技の総合成績で競う今年の上南戦は、両大学の力が拮抗し全ての競技で熱戦が繰り広げられ、大会期間中の学内は大いに盛り上がることでしょう。ソフィア会は、この記念大会に出場する上智アスリートに統一ユニフォーム（ポロシャツ）を贈り激励します。卒業生の皆さま、応援をよろしくお願いします。応援の後は、南山大学の教職員・卒業生を招いて行われる祝賀・懇親会をお楽しみください。

100周年記念スポーツイベントは、さらに6月の上南ＯＢゴルフ大会、9月のソフィアンズカップゴルフ大会、12月のオールソフィアンズ健康マラソン大会と続きます。

各行事の詳細についてはソフィア会ホームページをご覧ください。

卒業生の募金総額が8億7,800万円に！大いなる貢献に感謝!!

目標額10億5,000万円の達成にあと11カ月!!

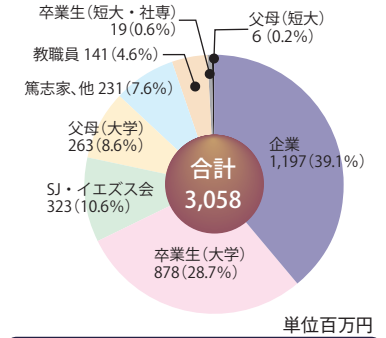
上智大学創立100周年記念事業募金に卒業生から寄せられた総額は、東日本大震災による被災学生就学継続支援募金1億3000万円（平成13年1月末現在）も加わって、2013年2月末現在で8億7,800万円を超えました。これは、グラフでも分るように募金全体の28.7%を占めるもので企業からの寄付金に次ぐ大きな貢献といえます。ご協力下さった卒業生は延べ13,626名、地域・各種ソフィア会等の団体数は891団体。また、10万円以上（累計）をご寄付下さった団体・個人のお名前が2号館ロビーの銘板に刻まれた件数は3,500件（内個人は2,950人）に上りました。団体の寄付では構成員個人が寄付者としてカウントされませんが、実に多くの卒業生から寄付が寄せられていることは特筆すべきことで、ソフィアンの母校を支える機運は一段と高まっています。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

2004年に始まった募金活動も2014年3月まであと11カ月、目標額に対し1億7,200万円となりました。引き続きのご協力をよろしくお願い致します。

体育会OB会

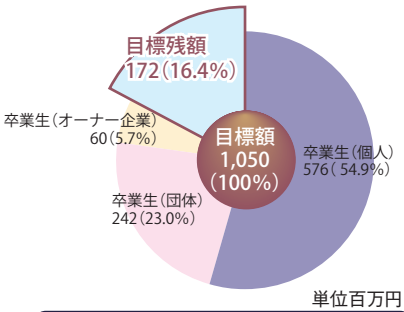
体育会硬式庭球部OB会

Music Nightファンドレイジング



単位百万円

全体の募金実績



単位百万円

卒業生（大学）の寄付状況

ソフィア会維持会費

皆さまからいただく維持会費はソフィア会活動のエネルギー源です!

ソフィア会の運営費は、従来学生時代に徴収される同窓会積立金が唯一の財源でしたが、卒業生が12万人を超えて多様化するソフィア会活動の新たな財源として、2008年秋の全国代議員会で維持会費が導入されました。おかげさまでこの5年間で延べ3,639名の方々から総額14,982,852円のご協力をいただきました。

維持会費は同窓会積立金とは異なって、任意で納入いただく一種のご寄付で、他大学の同窓会でも多く導入されており、同窓会運営費の10%以上（ソフィア会は約4%）を維持会費が占める例も珍しくありません。

ご協力いただいた維持会費は、広報誌「ソフィアンズナウ」の制作・発行、Webサイトの運営費の他、新設された地域・各種ソフィア会の活動援助、オールソフィアンの集いの支援、学生に対する奨学金や課外活動支援金など、ソフィア会の活動を多様化するための財源に充てられています。

ソフィア会は、運営費の中で維持会費の割合を高めて、より広範囲で多様な同窓会活動を展開していきたいと考えています。会員の皆さまの一層のサポートをお願い申し上げます。

上智大学創立100周年 そして次の100年を支援する

‘ソフィアンズクラブ’サポート会員制度発足!

新ソフィアンズクラブ（2015年度末竣工予定）は現在の4倍のスペース

新校舎（新宿通り沿い/上智会館跡地）の建設計画（2015年度竣工予定）がかたまり、ソフィア会会員が待望していた新ソフィアンズクラブの概要が決まりました。ソフィアンズクラブはソフィアンの憩いの場として、また上智大学への貢献を目的とした集まりの場として、これまで年間400団体・1.1万人を超える多くのソフィアンに利用されてきました。新設されるソフィアンズクラブのスペースは現在の4倍規模となり会議や懇親などさらに多くのソフィアンの交流の場となります。

教育研究・奨学金等を支援する目的でサポート会員制度発足

これを機会にソフィアンズクラブを利用されるソフィア会会員に対し、上智大学の教育研究・奨学金等を支援する目的でのサポート会員制度を創設し募集を開始する予定です。

このサポート会員制度は、ソフィアンズクラブ利用者を対象に特定目的募金として呼びかけ、創立100周年募金ならびに次の100年を支える募金のために、創設されます。詳細はASFで発表予定です。

学部・学科による奨学金基金による支援募金の輪が広がっています

ドイツ語学科同窓会による「松本あす加・ドイツ語学科奨学基金」の設立にご協力を!

2012年10月20日、「ドイツ語学科同窓会」が設立されました。学科卒業生同士の親睦、現役学生の支援、母校への貢献を3本柱とする　心温まる会を目標にしています。当面の活動予定はASFに開催する総会・懇親会と、講演・交流相談会などグローバル人材養成の応援および「松本あす加・ドイツ語学科奨学基金」の設立と拡充に向けた協力です。鳥居正男会長（70外独）以下13名の役員が決まり、30余名の学年幹事と共に、先ずは半世紀にわたるドイツ語学科卒業生の「顔の見える連絡網」の作成に取り掛かりました。

「松本あす加・ドイツ語学科奨学基金」とは

2011年12月27日、ドイツ留学を目前にして交通事故で亡くなった松本あす加さん（当時2年生）のご遺族からドイツ語学科に寄付された留学準備費用を原資とした基金で、同じ志を抱く学科生に留学のための奨学金を給付すべく2012年2月、100周年募金の一環としてスタートしました。まずは上智学院の基金設立条件である1000万円を目標に募金活動を行っています。学科OB・OGの皆さまのご賛同をいただきたくお願い申しあげます。

誕生します!!

5月26日(日) 上智大学理工学部同窓会が発足

旧5学科と新3学科が集結!

1962年 理工学部棟の竣工時

理工学部は2008年に学科の再編を行い新しい3学科に生まれ変りました。昨年の上智大学理工学部創立50周年に卒業生・教員から提案され、創立100周年を機に理工学部同窓会を設立することになりました。理工学部卒業生約17,000人と教員が参加する大規模な会が誕生します。

来る5月26日(日)のオールソフィアンの集い(ASF)に下記要領で設立総会と懇親会を予定していますので、卒業生・教員の皆さんはご参加ください。なお、当日は理工学部創設以来お世話になった先生方をお招きする予定です。

設立総会と懇親会のお知らせ

① 日時:5月26日(日)16:00〜18:00
② 場所:上智大学2号館5階学生食堂
③ 会費:4,000円
④ 申し込み方法:ソフィア会HPから5/24迄にお願いします

理工学部同窓会発起人一同

機械工学科	池尾茂(66卒)、有馬祐三(67卒)、清水宏祐(69卒)、武藤康彦(75卒)、鈴木啓史(77卒)、中條祐一(81卒)、鈴木隆(86卒)、川端亮(96卒)、森口聡子(99卒)、竹原昭一郎(99卒)
電気電子工学科	吉田泰昌(66卒)、市原伸郎(67卒)、氏家和朗(67卒)、蓑田逸朗(75卒)、安達泰之(76卒)、行田弘一(86卒)、廣田知章(07卒)
物理学科	木村正樹(66卒)、小澤瓔子(67卒)、飯尾右一(67卒)、畔柳文雄(68卒)、田野倉敦(69卒)、伊藤豪一(92卒)、星野正光(99卒)、北真圭(09卒)
数学科	久保田俊雄(69卒)、稲見均(70卒)、熊倉隆二(75卒)、五味靖(90卒)、山澤浩司(93卒)、半田公人(99卒)、
化学科	熊倉鴻之助(68卒)、田宮徹(72卒)、神澤信行(教員)、木川田喜一(88卒)、橋本剛(94卒)、内田寛(95卒)
物質生命理工学科	板谷清司学科長、藤田正博(教員)、臼杵豊展(教員)、杉山哲夫(12卒)
機能創造理工学科	高尾智明学科長、中村一也(00卒)
情報理工学科	中島俊樹学科長、福島嘉通(12卒)、川端純世(12卒)
	早下隆士理工学部長
	和泉法夫ソフィア会会長(70理機卒)

経鷲会(上智大学経済学部同窓会)

「研究奨励金」に会員の皆さまのサポートを!

経鷲会は、会員数約15,500名と各種ソフィア会のなかで最大の組織です。特徴は隗より始める精神で、"オールソフィアンズゴルフ大会"を始め、"ネオソフィアン"を立ち上げ、"ソフィア経済人倶楽部"の前身"マネージメントの会"を設立したことです。

経鷲会の現在の事業は、会報誌「エコノミアン」の年2回の発行、総会・講演会の開催、ASFでのワインセミナー、学部との連携強化を目指したファカルティーとの食事会、経鷲会ゴルフ等々ですが、なかでも「経鷲会研究奨励金」制度は会員から寄付を募り、学部の教授会が選考した5名の優秀な学生に毎年10万円ずつ贈呈するもので、学部との連帯強化に大きく寄与しており、学長から学部同窓会のモデルケースと評価いただいています。今年は100周年記念イヤーですので奨励金の目標を100万円と定めました。

「エコノミアン」の購読と「研究奨励金」へのサポートを是非お願します。購読希望者は担当の伊達万寿夫氏(date@sophia.com)宛にメールでお申込みください。

経済学部長、両学科長、研究奨励金受賞者の皆さんと

ソフィア経済人倶楽部

社会・経済界で活躍するソフィアンが対象です!

ソフィア経済人倶楽部は2009年に全学同窓生有志が発起人となって発足、現在約450人の会員を数えるソフィア会の登録団体です。社会・経済界で活躍するすべてのソフィアンを学部横断的に会員対象としているのが特徴で、ソフィア会と密接に連携して事業を行っています。

今年の賀詞交歓会のシーン

会の公式行事は、理事会(年2回)、運営委員会(毎月)、ゴルフコンペ、総会、講演会、懇親会の開催などですが、この他に協力事業として、上智大学主催・ソフィア会共催の連続講演会(新シリーズ)を共催しています。

各種イベントの詳しい情報は、ソフィア経済人倶楽部ソフィア会のブログサイト(http://www.sophiakai.jp/jp/blog/keizaijinclub/)をご覧ください。ソフィア会HPの「ソフィアンの広場」からも入れます。

マスコミ・ソフィア会

「紀尾井の森カルチャー倶楽部」開校

母校の創立100周年は、マスコミ・ソフィア会にとっても1988年の発足以来四半世紀の大きな節目の年です。そこでこのたび、これまでの母校発展のための活動に加えて私どもが培ってきた知恵や力を分かち合おうと、会員、上智大学関係者はもとより、広く近隣の皆さまにも参加いただける「マスコミ・ソフィア会紀尾井の森カルチャー倶楽部」を開校することになりました。

第1回のカルチャー倶楽部は、村田亨氏(64外露)を講師に迎えて「テレビ60年」をテーマに行われましたが、5月16日には、加藤春一氏(68経経)をお迎えして「日本の陶磁器」を講義。参加希望ならびに今後のスケジュール等はhttp://www.cumsophia.jp/をご参照ください。ソフィア会HPの「ソフィアンの広場」からも入れます。

インマクラータ・マリア会

密度の濃いキャリア支援を目指す

インマクラータ・マリア会には、現在保健師部会・助産師部会・看護師部会・養護教諭部会の4部会があり、それぞれの部会が講演会・施設見学などを企画・開催するとともに情報交換に努めて活動しています。

特に、就職を控えた最上級生には、この4部会がネットワークを駆使して情報の収集に努め、学生の希望と求人側の要望とがマッチするように密度の濃いキャリア支援を目指して活動しており、その努力が就職率のアップという結果に結びつけられればと願っています。

この卒業生(インマクラータ・マリア会)によるキャリア支援は、特に養護教諭部会では聖母短期大学から聖母大学へと引き継がれ、インマクラータ・マリア会の会員同士の絆をより強固なものにしています。またあらたに若い会員によって立ち上げられた他の部会も、折に触れ会員の協力を求めながらネットワーク作りに励んでいます。

卒業生による講演会

2013年 春季全国代議員会および会員大会のご案内

今年度の春季全国代議員会は5月18日（土）の午後に四谷キャンパス3号館521教室で開催されます。代議員の皆さまにはご足労ですが、ソフィア会の最高議決機関である全国代議員会へのご出席をよろしくお願いいたします。

提出が予定される審議事項

① 2012年度事業報告と決算報告および2013年度予算案について
② 新ソフィアンズクラブ建設に伴う募金について
③「会則」の一部改正について
④ 役員選考委員会の答申について
⑤ 地域・各種ソフィア会の新規登録について
⑥ 登録団体代表代議員の新任、交代候補者および一般被推薦代議員候補者について
⑦ その他

2013年春季全国代議員会のご案内

日　時：2013年5月18日（土）／14:30〜16:30
場　所：上智大学3号館521教室
懇親会：17:00〜（於2号館5階）
（代議員会の会場はいつもと異なりますのでご注意を!!）

2013年会員大会のご案内

日　時：2013年5月26日（日）／11:30〜12:00
場　所：上智大学10号館講堂
「会員大会」はソフィアンであれば、どなたでも参加できます。

2012年度 ソフィア会重点施策実施状況

◆赤文字は実施状況

1 上智大学の創立100周年記念事業募金協力強化
（目標10億5000万円募金（現在約71%）達成に向けて）
○銘板記載をテーマに個人・団体募金の推進と募金協力の広報強化
○被災者学生支援募金はじめ指定目的募金の推進
○ソフィア会行事や地域・各種ソフィア会行事を通じて協力要請
○募金グッズ/ショッピングアフィリエイト/ASF,ASC等イベントを通じて裾野拡大
◇募金実績　8億7800万円（84%）延べ13,626名と891団体

2 上智大学創立100周年記念ソフィア会事業実行委員会発足と実施企画案策定
○各団体が参画する実行委員会を発足し実施企画案策定
○著名人データベースを大学と連携して作成
○大学の創立100周年事業企画と連携
◇様々な記念行事（ASF記念祭/拡大全国大会/祝賀会/音楽祭/スポーツイベント等）を企画

3 最高議決機関としての全国代議員会の役割強化と参加率向上策
○議事内容のメールでの事前送付による議論の深化
○遠隔地にすむ代議員への利便性向上策（ITの活用等）
○欠席者投票システム・映像配信の実施
◇代議員のメール登録拡大により資料の事前送付実現
◇Webでの出欠および欠席者への個別案件投票システム実施
◇U-Streamによる海外・遠隔地代議員へのリアルタイム中継実施

4 ソフィア会会員との絆の強化
○ソフィア会WEB/ソフィア会Facebook/ソフィア会SNS/上智大学SCS/月2回配信メールニュースによる絆強化
○ソフィア・ルネッサンス連続講演会に新企画追加（国際社会で活躍するソフィアン）
○ASF/ASC/ゴルフ大会等企画
○特別名誉会員（ピタウ元学長/諸橋元ソフィア会会長）の語る会
◇ソフィア会WEBへの投稿大幅増加/メールニュース月2回配信（配信数31,338人）/Facebook4,800人
◇ソフィア・ルネッサンス連続講演会24回/新シリーズ3回実施
◇ピタウ先生の語る会通算76回実施（2006年〜）諸橋元会長の語る会スタート

5 地域・各種ソフィア活動に対する連携・支援体制を強化
○地域ソフィア会第4回全国大会実施によるネットワーク・絆強化
（10月6日函館開催 ホスト札幌ソフィア会）および第5回東京大会への準備
○地域・各種ソフィア会へ各種協力の強化（事務局への支援ツール）
○各種ソフィア会との連携企画（講演会等）の推進
○大学行事と連携しての支援強化
◇全国大会（函館大会開催）の成功と第5回東京大会への準備
◇地域・各種ソフィア会への様々な支援実現

6 現役学生支援態勢強化と学生との連携企画の充実
○継続的課外活動支援（予算800万円計上）
○就活支援企画を大学と連携して実施
○学生との連携企画 ASF/ASC等
◇課外活動支援金800万円支給
◇学生参加による様々な企画実施（ASF/ASC/記念行事等）

7 新しいソフィアンズクラブ設立にむけて推進体制強化
○次期ソフィアンズクラブ設立に向けての企画
○上智大学との連携と折衝
◇上智大学新棟に建設（2015年竣工予定）が決定
現在の4倍（2015年度竣工予定）で事務局のスペース併設予定
◇上智大学の教育研究および奨学金支援目的のサポート会員制度発足

8 ソフィア会の健全な発展に向けて維持会費（任意）の協力依頼を強化
○年間1500人600万円をめざし協力依頼と広報活動の強化
◇未達　様々な機会を利用して協力依頼の呼びかけが必要

9 未来に向けてソフィア会基金として年間1000万円積み立てを継続してソフィア会基盤を強化する
○2012年度末積立基金4億6060万円目標
◇4億6060万円達成

2013年度予算案

自 2013年4月1日〜至 2014年3月31日

項　目	2012予算（円）	2013予算案（円）
【収入の部】		
1 同窓会積立金（終身会費）	54,800,000	54,800,000
2 入会金収入	900,000	1,100,000
3 維持会費（任意）収入	6,000,000	5,000,000
4 上智学院預け金利息	4,400,000	4,400,000
5 カード手数料	4,000,000	4,000,000
6 クラブ使用料収入	2,600,000	2,600,000
7 受取利息	20,000	20,000
8 その他収入	600,000	600,000
収入　計	73,320,000	72,520,000
【経常支出の部】		
1 事務局費		
事務局費用	14,140,000	13,040,000
2 事業費		
①広告費・ホームページ	6,310,000	6,830,000
②ソフィアンズクラブ	5,150,000	5,350,000
③創立100周年記念募金	11,000,000	11,000,000
④ASF運営費	4,000,000	4,000,000
⑤ソフィアンズカード入会推進費	200,000	10,000
⑥地域・各種ソフィア会連携推進費	3,600,000	4,000,000
⑦学生課外活動支援費	8,000,000	8,000,000
⑧その他行事費（寄付講座、金銀銅祝、ゴルフ、クリスマス、顕彰費 等）	4,920,000	5,740,000
⑨ITインフラ支援	1,000,000	1,000,000
⑩100周年企画準備費	3,000,000	11,600,000
3 予備費	2,000,000	1,950,000
4 基金積立額	10,000,000	0
経常支出　計	73,320,000	72,520,000
当期収支（収入 - 経常支出）		
積立金		
期首積立額	450,605,449	461,000,000
基金積立額	10,000,000	0
期末積立額	460,605,449	461,000,000

（注）　2013年期首積立金は、2012年実績（速報値）にもとずくもので、実績（確定値）では若干金額が変動します。

【ソフィアンズ顕彰】

同窓生への貢献に感謝をこめて

ソフィア会は、今日まで多くのソフィアンの献身的な努力によって支えられてきました。とくに長年に亘ってご尽力いただいた方々に感謝の思いを伝えるため、ソフィア会では顕彰委員会を発足し、会員の皆様からご応募いただいた顕彰候補者から顕彰者を選出して感謝状・記念品を贈呈する準備を進めています。『ソフィアンズ顕彰』の顕彰式は10月19日、秋季全国代議員会（上智大学10号館講堂）の席上で行われる予定です。

東日本大震災被災者へのソフィアンの支援活動は続いています

大震災の犠牲者を偲び、被災地の復興を願って祈りを捧げる追悼の集いは、大学の主催により昨年の玄侑宗久氏の講演に続いて、今年は3月21日に京都、清水寺の森 清範貫主をお招きして「祈り」をテーマに講演いただきましたが、ソフィアンの被災者への支援活動も各地で、いろいろな形で続いています。以下は、編集部に届いたいくつかの支援活動の事例です。

●築こう“みどりの森の防潮堤”

卒業生有志による上智大学「ソフィアの森のプロジェクト」支援委員会設立

東日本大震災による膨大なガレキをどうするかは、大問題です。細川護熙氏（63法法／元首相）が理事長を務める（財）「ガレキを活かす森の長城プロジェクト」は、昨年11月仙台市内の寺社境内でドングリひろいを行いましたが、細川氏と同期の仲間も参加。集めたドングリは被災した青森から福島までの海岸線300キロに植林して防潮堤を造成する壮大な復興計画です。今年になり、金祝を迎える63年卒業生を中心にさる2月15日学内で、この活動を支える上智大学「ソフィアの森のプロジェクト」支援委員会（名誉顧問:ウィリアム・カリー元学長／委員長:堀信行（63経経））が設立されました。支援委員会では、財団と協力し5月2日に仙台荒浜で植樹予定、その後も6月9日に岩沼市で植樹を計画しています。

●「まけないぞう」で被災者支援するソフィアンの仲間たち

「まけないぞう」（400円）は、阪神淡路大震災の後神戸の仮設住宅で生まれた象の形のお手拭タオルで、売上から100円が作り手さんである被災者の方々の収入となります。この活動は、また巡回して話をしたり作り手さんのあいだに交流の機会をつくりだしたりすることで、深い孤独にむしばまれ、病気や不安におののく方々の心を少しでも癒すことを目指しています。

我謝京子さん（87外西）の映画「3.11In the Momentここに生きる」には「まけないぞう」を作っている人たちの姿が出ていますが、5月4日（土）の「ピタウ先生が語る会」でも我謝さん出席のもと上映予定です。

昨年の「オールソフィアンのクリスマス」では猿渡洋子さん（82外英）たちのグループが「まけないぞう」を販売、ASFでも販売します。田中幸子さん（82外仏）はmakenaizoneという応援団を作って全国、世界各地からの応援メッセージを継続して伝えています。（http://www.makenaizone.jp/）「まけないぞう」はお手拭タオルです。在庫も多数あります。皆さまのご賛同をお願いします。

●高知ソフィア会

高知ソフィア会（岡内紀子会長／76経営）では、東日本大震災による原発事故後の福島の実態をソフィアンや地元の人々に知ってもらおうと、さる3月9日（土）高新文化ホール（高知市）で作家・作曲家たくきよしみつ氏（78外英）をお招きして「裸のフクシマ―原発30km圏内で暮らしていた著者が真実を語る」の講演会を開催しました。講演は、「あの原発事故は偶然が重なりあって、奇跡的にあの程度の被害で済んだことを認識してほしい」というショッキングな話で始まり、放射能飛散の複雑さや福島第一原発で実際に起こっていたことなどが報告されました。

●今年も「カンヌ日仏協会」が「東日本大震災被災者支援のチャリティーコンサート」を開催

南仏のカンヌでは、今年も3月10日（日）「東日本大震災被災者支援のチャリティーコンサート」が開催されました。主催者は、「カンヌ日仏協会」。フランス全体で150以上あると言われる日仏協会の中でももっとも活動的なグループの一つで、この協会のナンバー2はソフィアンの高洲若久氏（63外仏）。大震災以来毎年開催されているイベントですが、今年は地元で活躍する3人の日本人女性音楽家のほか、日本から2人の女性音楽家がボランティアで駆つけ、出演者は全員日本人女性でした。

「東日本大震災追悼の集い ～被災地に届け私たちの思い」開催

上智大学グリーフケア研究所（高木慶子所長）は、さる3月21日（木）昨年に続き「東日本大震災追悼の集い～被災地に届け私たちの思い」を四谷キャンパス10号館講堂で開催しました。京都清水寺貫主の森清範氏が「祈り」をテーマに講演。会場には約200人が参加して宗教の枠を超え、心を一つにして追悼と再生を祈りました。

3.11を忘れない! 東日本大震災被災学生への就学継続支援募金3年目のお願い

3.11の大震災から早くも2年が過ぎました。ソフィア会は被災学生の就学支援のため、大学と連携して「東日本大震災による被災学生就学継続支援募金」に取り組み、昨年は280万円の追加支援を行いました。卒業生をはじめ学生ご父母、教職員、企業、篤志家、海外イエズス会系大学の学生・教職員、海外イエズス会修道院等からこれまでに寄せられたご寄付は合計1億3,000万円余（（内卒業生の寄付額は5,300万円）に上ります。

これら多くの人々の善意に支えられて大学は、2011年度に93人の被災学生に7,700万円の一時見舞金、授業料等の減免と生活支援金の給付等を行い、2012年度は、被災地からの入学志願者456人に入学検定料免除を、新入生57人と在学生34人に入学金免除・授業料減免・同窓会積立金免除、更に生活支援金の支給など総額9,000万円の特別措置を行い、学生のご父母の方々から多くの感謝のお手紙をいただいています。

2013年度に同様の特別措置を行うためには約7,000万円が必要と見込まれます。ソフィア会は、今後も継続しご協力を呼び掛けて参ります。これまでの皆さまの温かいご支援に感謝申し上げますと共に、引き続きご理解とご支援をお願いいたします。

■ご送金方法

- 100 周年記念事業募金用の振込用紙を使ってご送金下さい。
  指定銀行および郵便局経由からは手数料無料です。
- 寄付申込書備考欄に「被災学生支援のため」とご記入下さい。
- 振込用紙をお持ちでない方は、お手数ですがソフィア会事務局または上智大学募金室までお問い合わせ下さい。

■詳細は、上智大学HPをご覧下さい。

http://sophia100.jp/15_news/index.html#11031601

ソフィアンの広場

ソフィアンの交流が一段と活発になり、皆さまからの投稿が増えるのはうれしいことですが、お送りいただいた記事を全部紹介できないのが残念です。ソフィア会のHPでは原則として全部掲載しますのでご了承ください。なお、写真ですが1MB程度のサイズでお願いします。『広場』の写真がきれいに仕上がります。

香港ソフィア会

開催日:2012.10.18

折原國弘さん(66法法)経営のお店でミニソフィア会を開催しました。
会長 阿阪 修(70外葡)

インドソフィア会

開催日:2012.10.19

暑さも少し和らいだ南デリーで第3回インドソフィア会を開催しました。
小林 史恵(96文新)

マドリッドソフィア会

開催日:2012.11.07

「世界で活躍し日本を発信する日本人プロジェクト」で大臣感謝状を受けられたマドリッド自治大学の高木香世子先生(74院言)をお祝いすべく集まりました。
野口 倫子(80法法)

ミュンヘンソフィア会

開催日:2012.11.24

一年ぶりに昨年と同じマリエン広場近くの和食レストランで懇親会を開催いたしました。
髙田 博子(87外独)

ニューヨークソフィア会

開催日:2012.12.04

細川ソフィア会副会長を特別ゲストに迎えてクリスマスパーティを開催しました。大盛会になりました。
会長 植木 安弘(76外露)

シンガポールソフィア会

開催日:2012.12.14

イタリアレストランでクリスマスパーティを兼ねた12月総会を開催しました。
吉村 淳(84理電)

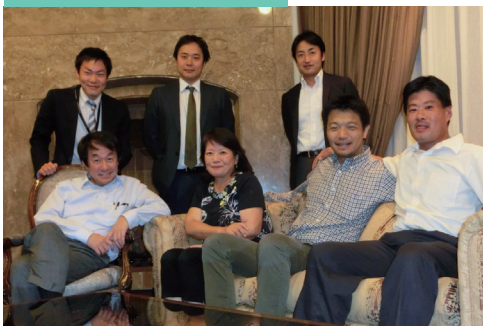
台湾ソフィア会

開催日:2012.12.15

心休まる北投「怡然居」にて、ソフィアンとその家族21名で忘年会を開催しました。
土井 泰一(95法法)

サンティアゴソフィア会

開催日:2013.01.18



昨年は送別会続きで湿り気味でしたが、今回は新たなメンバーも加わって盛会になりました。
朝山 晃行(96外葡)

英国ソフィア会

開催日:2013.01.26

本年最初の会合「新春!新年交流会」を開催。当会は英国で活躍するソフィアンと情報交換を続け、ネットワーキングの場を提供していきます。
幹事 武田 和憲(81外露)

ジャカルタソフィア会

開催日:2013.01.26

南山大学OB会と合同懇親会を開催し、盛り上がりました。
坂倉 久義(77経営)

デュッセルドルフソフィア会

開催日:2013.01.26

新年会を開催。ボンやケルン大学の留学生を含めて15人の新たな参加者がありました。
幹事代表 新井 一郎(81外独)

サンパウロソフィア会

開催日:2013 .02.01

総会と懇親会を開催いたしました。2013年の幹事の選任やイベント計画についても話合いました。
連絡先:saopaulo.sophia@gmail.com
百澤 智明(97外葡)

フランスソフィア会
開催日:2013.02.22

オペラ座近くで春節フランスソフィア会を開催。創設以来66回目の会合で、皆が「ソフィアンでよかった」と確認し合いました。
菅 佳夫(63外仏)

高知ソフィア会
開催日:2012.06.29

地域懇談会にお越しの先生方や事務局の方々を交えてのソフィア会は知性と品格があり、かつ東京の香りがして、上智大学らしい会になりました。
会長 岡内 紀子(76経営)、川戸(猪野)佳織(02文英)

新潟ソフィア会
開催日:2012.10.12

上智大学前学長の石澤良昭特任教授を囲む懇親会を新潟市内で開催しました。
山崎 賢二(06文史)

鹿児島ソフィア会
開催日:2012.10.14

2012年卒の一番若いソフィアンも参加してくれた今年のソフィア会は、近年まれにみる盛り上がりとなりました。
若杉 賢(89文哲)

八王子ソフィア会 日野ソフィア会
開催日:2012.11.10

星島ソフィア会組織委員会副委員長にも出席いただき、八王子ソフィア会・日野ソフィア会の合同懇親会を開催しました。
八王子ソフィア会会長 松岡 正(70理物)
日野ソフィア会会長 及川 晃代(67外仏)

北多摩ソフィア会
開催日:2012.11.18

昨年同様、石川ソフィア会副会長にも参加いただき、第6回目の北多摩ソフィア会を開催しました。
連絡先:北多摩ソフィア会 kitatama@sophiakai.gr.jp
事務局幹事:久保 忠伴(75理機)、鈴木、柴田、倉島

群馬ソフィア会
開催日:2012.11.21

高崎にて第3回総会を開催。総会後、細川ソフィア会副会長に『インクルージョン社会をめざして』の講演をしていただきました。
幹事長 石埜 茂(75外英)

愛媛ソフィア会
開催日:2012.11.25

忘年会を開催。旧聖母の方や東北大震災で被災して松山に疎開してこられたソフィアンの参加もあり、改めてソフィア会の絆を大切にしたいと思う会となりました。
会長 松澤 源(73外西)、幹事 山澤 満(90法法)

埼玉西部ソフィア会 さいたまソフィア会
開催日:2012.12.02

川越にて合同忘年会を開催。地元での初会合ということもあって西部ソフィア会発足の意気込みが感じられる盛会になりました。
古屋 毅(57経商)

関西ソフィア会
開催日:2012.12.14

恒例の忘年会を北浜のいつものお店で開催しました。
幹事 吉田(94文国)、富田(98文史)
西谷(04法法)、林(02外露)

岩手ソフィア会
開催日:2012.12.02

平成24年度総会・懇親会を開催。総会では、ご就任以来初めて滝澤学長をお迎えしてご講演いただきました。
事務局 内城 仁(95文社)

足利・佐野ソフィア会
開催日:2012.12.08

足利ソフィア会が母体となり、新生「足利・佐野ソフィア会」が誕生しました。発起人代表の早川慶次郎さんが経営する足利フラワーパーク内の「ウェステリア」に21人のメンバーが集りました。
吉澤 慎太郎(72経営)

ソフィアンの広場

広島西部ソフィア会　開催日:2012.12.22

ファミリーパーティーを開催しました。大学からは増田副学長と須田総務局長が参加下さり100周年を迎える母校の近況報告や予定などの説明を頂きました。

会長 賀谷 隆太郎(75理化·77院前理応)

福岡ソフィア会　開催日:2013.01.26

福岡市中央区警固にある、ソフィアン馬場信嘉さんのお店に32名の方々にお集まりいただき新年会を開催しました。

西村 仁宏(87経営)

熊本ソフィア会　開催日:2013.01.27

≪創立100周年記念事業、グローバル人材育成への募金協力≫が出来たらと『泰勝寺新春寄席』を、細川ソフィア会副会長の私邸広間で開きました。

小森田 司朗(76法法)

調布狛江ソフィア会　開催日:2013.01.27

石川ソフィア会副会長をお迎えして新年会·講演会を開催。神学部第1期卒業生のコンプリ神父から2011年卒業のソフィアンまで総勢30名が集まりました。

佐々木 貴子(71外独)

逗葉ソフィア会　開催日:2013.02.09

逗子海岸が見渡せる会場に総勢30名のソフィアンが集いました。

三枝 沙代子(10法法)

鳥取ソフィア会　開催日:2013.02.16

米子全日空ホテルにて第6回鳥取ソフィア会を開催しました。開催日が急に決まった為、少々淋しい会になりました。

今岡 嗣雄(60経商)

シネマ愛好会(SCA)　開催日:2012.05.26

2年ぶりに上智シネマ愛好会(自主映画製作サークルで通称SCAと呼ぶ)のOB·OG有志による親睦会をスクワール麹町で開催しました。

代表幹事:恒松 秀臣·渡辺 泰仁(77経営)

体育会ワンダーフォーゲル部OB会　開催日:2012.09.29

どこからも富士を仰ぐことのできる青々とした牧草の広がる朝霧高原のロッジに総勢65名が集いました。

上谷 健司(88法法)

麻布ソフィア会　開催日:2012.11.09

第15回目の麻布ソフィア会を開催しました。会のメインイベントは参加者全員の「自分自身のプレゼン」です。自分を表現したい方のご参加お待ちしております。

高山 雄一(76法法)

史学科同窓会　開催日:2012.11.10

第7回史学科同窓会秋の見学会を開催。関東平野のほぼ中央に位置する茨城県古河市で歴史散歩を楽しみました。

井野 睦子(81文史)

社会学科同窓会　開催日:2012.11.10

9号館カフェテリアで「社会学科開設45周年を祝う会」を開催しました。45周年とともに本年ソフィア会に登録された社会学科同窓会の結成を祝う会でもありました。

準備委員会委員 渡辺 深(75文社)

体育会硬式庭球部OB会　開催日:2012.11.17

創部70周年の記念式典を開催しました。昭和30年ご卒業の大先輩から平成24年の卒業生まで124名のOBOGが出席、現役とあわせ総勢180名余りの参加者で大盛会となりました。

OBOG会幹事長 伊藤 匡(76経営)

テニス同好会SOS　開催日:2012.12.01

OB･OGによる設立40周年記念パーティーをスクワール麹町で開催しました。6月23日には現役主催の40周年記念パーティーも開催されました。

稲永 滋信(81法法)

ネオソフィアン　開催日:2012.12.13

"Neo Sophians' Network" は、クリスマスイベント を開催しました。今回はOB会の枠を超えてAIESEC、智深館、nexnectといった現役学生のみなさんにも企画から協力して頂きました。

代表 金谷 武明(95法法)

吹奏楽研究会(SCB) OB&OG会　開催日:2012.12.14

第50回SCB定期演奏会を開催。現役生への応援メッセージボード、U-Streamの中継、寄贈品の贈呈などを行いました。

会長 守井 恒弘(82経営)

SNSソフィア会　開催日:2012.12.21

クリスマス間近でもありましたが忘年会を開催。いつもながらの盛況となりました。

宮崎 輝雄(72法法)

ポルトガル語学科同窓会　開催日:2013.01.19

四谷のポルトガルレストランで新年会を開催しました。学科同窓会では、2014年の学科50周年に向けて、今後も各種イベントの開催を企画します。ご興味がございます方は、portugues@sophiakai.gr.jp後藤までお気軽にお問い合わせください。

瀧川 玲佳(09外葡)

体育会ヨット部OB会　開催日:2013.02.09

創部50年を迎えて、綱町三井倶楽部で記念パーティーを開きました。100人ほど集まりヨット部の歴史を振り返りました。

今野 恵一郎(83文新)

連続講演会

創立100周年記念にふさわしい講師陣

2013年度ソフィア･ルネッサンス連続講演会にご期待を

2009年に始まったソフィア･ルネッサンス連続講演会は、5年目の今年は母校創立100周年に当たります。記念すべき今年の講演会は5年間の集大成としてふさわしい講師陣で6回開催する予定です。今後の講師や開催日時等の詳細については、随時ソフィア会ホームページのイベント情報、メールニュース等でご案内いたします。

2012年度ソフィア･ルネッサンス連続講演会

国際社会への提言　私たちにできること＝国際的な社会貢献活動とグローバルなキャリア形成

19回 2012年5月28日
玄葉　光一郎氏
87法法・外務大臣

20回 2012年6月25日
石川　えり氏
99法国・
NPO法人難民支援協会事務局長

21回 2012年7月20日
浦元　義照氏
74外英・
国際連合工業開発機関事務局前次長
山下　真理氏
88法国・国際連合広報センター長

22回 2012年11月9日
篠田 昭 氏
72外露・新潟市長

23回 2012年12月10日
上智大学創立100周年、
国際基督教大学献学60周年
記念講演会
重延 浩 氏
ICU・テレビマンユニオン会長
大西 啓介 氏
88理機・ナビタイムジャパン社長

24回 2013年2月21日
西ヶ廣 渉 氏
在ルクセンブルク日本国大使

ソフィア・ルネッサンス連続講演会 《新シリーズ》国際社会で活躍するソフィアン

1回
2012年 6月12日
エリック・ツァイ 氏
05比比・
エリックQoo創業者兼CEO

2回
2012年12月20日
濱口 敏行 氏
67経経・
1616創業ヒゲタ醤油社長
鈴木 悌介 氏
77経経・
1865創業鈴廣かまぼこ副社長
高野 孫左エ門 氏
79経営・
1568創業吉字屋社長

3回
2013年4月11日
ドミニク・テュルパン氏
86経済学博士号取得・
IMD学長

4回 2013年6月4日
植木 安弘 氏
76外露・国際連合広報官・NYソフィア会会長

Repot

第5回 オールソフィアンのクリスマス（ASC）

～光と祈りと被災学生支援～

さる12月7日、第5回ASCが四谷キャンパスで行われ、約320名が集いました。午後5時半からは聖イグナチオ教会マリア中聖堂で記念ミサがスタート。200名収容できる広さを持ち、ほぼ満席に。滝澤学長も参列し、祝福を受ける光景が見られました。ミサの後、メインストリートでイルミネーション点灯式。「5、4、3、2、1」の掛け声のあと一斉にイルミネーションが灯されると、聖歌隊の先導で参加者はキャンドルを手に9号館に向かい、厩の前に捧げました。

東日本大震災被災学生支援を呼びかけて

午後7時からは9号館地下カフェテリアでパーティがスタート。

「今年も東日本大震災被災学生への就学継続支援募金に協力してくれる5団体に出展してもらいました」と第5回ASC実行委員長の宮井泰之氏（84文史）。クッキーやクリスマスグッズ販売などインマクラータ・マリア会等5団体のブースが賑やかさを競いました。ステージでは、学生がアカペラやジャズ、マジックを熱演。最後は初の校歌二部合唱でフィナーレとなりました。

点灯されたイルミネーション

来る100周年記念祭
ASFのアピールも

クリスマスグッズの販売も

課外活動支援

学生課外活動追加支援金を贈呈

ソフィア会は、2012年度学生課外活動追加支援金90万円を4団体と3人に贈りました。本年度支援総額は前回の710万円（文化14団体、体育会39団体に贈呈）と合わせ800万円になります。追加支援対象団体・個人は、ホフマンホール運営協議会代表委員会、上南戦実行委員会、語劇祭実行委員会、ソフィアボランティアネットワークと、宮崎舞花さん（国際教養学部4年・世界シンクロナイズドスケーティング選手権大会日本代表）、平岡理枝子さん（外国語学部3年・全日本学生ポルトガル語弁論大会で駐日ポルトガル大使杯受賞）、山本南さん（経済学部3年・ケンブリッジ大学主催Cambridge English アジア最優秀スピーカー決定戦日本代表）。

贈呈セレモニーは、1月17日（木）に開催された上智大学創立100周年記念Yearソフィア会拡大新年会に髙祖理事長、滝澤学長はじめ大学関係者にご出席いただいて行われ、和泉会長から贈呈目録が手渡されました。

学長奨励賞の授与

2012年度の学長奨励賞の授与

2012年度に活躍した下記の課外活動団体（3団体）に対し、入学式の席上滝澤学長より「学長奨励賞」が授与されました。

1.上智国際法研究会
代表 法学部国際関係法学科2年次生 深山美咲子
『国際法学生交流会議主催（国際法模擬裁判）第9回ジャパンラウンド1位』
『外務省主催　国際法模擬裁判「2012年アジア・カップ」　5位』

2.上智大学（準）体育会フライングディスク部
代表 文学部哲学科2年次生 佐々木望
『第23回全日本学生アルティメット選手権大会優勝（オープンの部）』

3.ソフィア祭実行委員会
代表 経済学部経営学科3年次生 伊東峻
『ダイヤモンド社主催：ベスト・オブ学園祭2012大賞、装飾部門優秀賞、飲酒事故防止啓発コンテスト大賞』

上智アスリートの活躍

■オールソフィアンズ健康マラソン
冬晴れの皇居周回コースに健脚を競う

恒例の第19回マラソン大会は12月10日（土）、皇居周回コースで現役体育会と同時に開催されました。参加者は、マラソンの部に58名、ウォーキングの部に18名の合計76名。コース途中に設けられた救護所の女子学生の声援に励まされ全員が完走しました。表彰式の後、大学に戻っての懇親会も大いに盛り上がりました。

■日露剣士の交流

外務省の日露青年交流事業の一環で、ロシアの剣道家一行が3月14日～17日上智大学を訪れ、剣道部との合同稽古を行いました。ロシアの剣士たちは20歳から37歳までの男女35名で、15日午後はロシア語学科の学生も交えて都内観光。16日に剣道場にて交流試合を行いました。試合の結果は地元の上智の圧勝でしたが、懇親会の席では倉澤師範からロシア剣士たちの戦いぶりに熱い賛辞がおくられ、お互いの健闘を称えあいました。

■創立100周年記念上南戦壮行会
ソフィア会は必勝を期し大会記念統一ポロシャツを贈呈

今年の第54回上南戦は5月31日～6月2日に上智大学の会場で開催されます。4月20日に行われた恒例の体育会OB会総会は創立100周年記念大会となる上智大学・南山大学総合対抗運動協議会の激励会となりました。

総会ではまず原田会長から髙祖理事長に東日本大震災被災学生の修学継続支援金が贈られ、昨年活躍した優秀団体と優秀選手にソフィアスポーツ大賞が贈られた後、和泉ソフィア会会長から体育会所属学生全員に大会統一ポロシャツ1,500着が贈られ、これを受けて学生から力強い勝利宣言がありました。最近10年間の成績は上智が3勝7敗と負け越しており、上智選手諸君の奮起が期待されます。

国内・海外に拡がる242団体のソフィア会ネットワーク

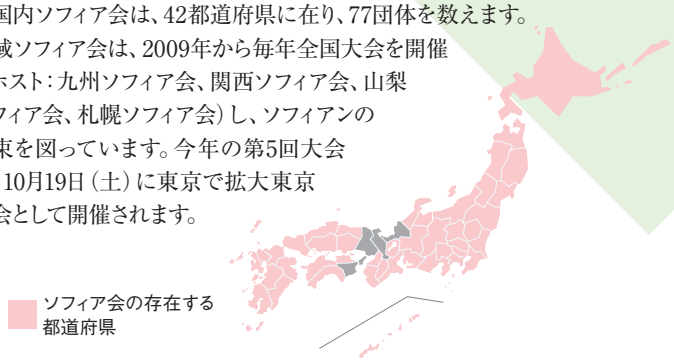
ソフィア会には、地域（国内・海外）ソフィア会と各種ソフィア会が所属し、現在242の団体を数えます。ソフィア会は、これら地域・各種ソフィア会の活動を支援し、地域内や地域を横断したソフィアンの連携をサポートし、その活動をソフィア会のホームページやメールニュース、Facebook、会報「ソフィアンズナウ」などでお知らせしています。

地域（国内・海外）ソフィア会の連絡先は、ホームページに載っていますので、ご参照ください。

http://www.sophiakai.gr.jp/

■地域（国内）ソフィア会／77団体

国内ソフィア会は、42都道府県に在り、77団体を数えます。地域ソフィア会は、2009年から毎年全国大会を開催（ホスト：九州ソフィア会、関西ソフィア会、山梨ソフィア会、札幌ソフィア会）し、ソフィアンの結束を図っています。今年の第5回大会は、10月19日（土）に東京で拡大東京大会として開催されます。



■地域（海外）ソフィア会／60団体

海外は、39か国60の都市にソフィア会があり、折々集まって親睦を深めています。本年11月には香港・マカオで初のアジア・ソフィア会が開催される予定です。また、勤務や留学で初めて海外に出るのは期待とともに不安も多いものですが、ニューヨークソフィア会ではメンター制度を設けてニューカマーのソフィアンの相談に乗ってくれています。

■各種ソフィア会／105団体

各種ソフィア会には職種別（「マスコミソフィア会」、「ソフィア経済人倶楽部」など）や学部・学科別（「経鷺会」経済学部同窓会、「SELDAA」英語学科同窓会、など）、さらに「ネオソフィアン」（20～30代若手ソフィアン結集）や「体育・文化系OB・OG会」など、それぞれ活発な活動を行っています。今年5月26日にはいよいよ理工学部同窓会も発足します。

ソフィア会掲示板

代議員推薦のお願い

①欠員代議員候補者の推薦

上智大学ソフィア会の代議員は現在470名が在籍されていますが、若干の欠員があります。つきましては、皆さまの周囲に代議員に適任と思われる方がおられましたらご推薦いただければ幸いです。役員選考委員会では推薦書をもとに選考し、常任委員会を経て直近の全国代議員会に承認を求めます。

推薦の用件は、5名以上のソフィアンの推薦があること、そのうち1名は代議員であることです。今回の推薦文提出の期限は2013年8月末です。なお、選出された場合の代議員の任期は他の代議員と同じく2014年の春季全国代議員会終了までの期間となります。

②地域・各種ソフィア会からの推薦

2010年の秋季全国代議員会の決議により、ソフィア会に登録された地域・各種ソフィア会はそれぞれの団体を代表する代議員候補者1名を推薦することができることになりましたので、現在、代議員を選出していない団体は候補者をご推薦ください。

また、新規にソフィア会に登録を申請する各種・地域ソフィア会は登録準備の段階で代表代議員の候補者を選出しておきますと、団体の登録と同時に代議員候補者の承認も求めることができます。

上記2件に関する質問や申請書の請求はソフィア会事務局あてにお願いします。

役員選考委員会

新たなソフィア会の登録について

現在、上智大学ソフィア会には地域・ソフィア会が242団体登録されています。登録は毎年春秋に会される全国代議員会の承認事項となっており、組織委員会にてその登録申請を受け付けます。受け付けの締め切りは毎年3月末日と8月末日となります。登録団体になりますといくつかの特典もあります。登録申請書や特典の内容に関してはソフィア会事務局にお問い合わせください。

組織委員会

事務局便り　ソフィア会事務局

ソフィア会事務局は3号館1階（3-148A室）にあります。来室される皆さまには手狭な事務所と少ない人手でご不便をおかけしています。新事務局の方は2ページで触れましたようにやっと輪郭が見えてきた段階ですが、スタッフの方は一足早く、昨年10月以来順次3名の常勤の新人が配備され、私を含めて常勤者は4名の体制となり、非常勤のスタッフを含めると8名となりました。とはいえ、3名ともに全くの新人ですので慣れるまでに少し時間がかかります。皆さまのお気遣いに予めお礼申し上げます。

（津久井博次／79法法）

訃報

2012年 4月 6日逝去	石川徳治	元理工学部物理学科助手
2012年11月15日逝去	伊藤 勲	法学部名誉教授
2012年11月23日逝去	髙柬康雄	元文学部特遇教授
2013年 1月20日逝去	高井道夫	外国語学部教授
2013年 3月23日逝去	村井吉敬	外国語学部名誉教授

2013年5月～2014年3月の大学・ソフィア会主要行事予定

上智大学ソフィア会2013年春・秋全国代議員会開催日程（予定）

春季 5月18日（土）　秋季 10月19日（土）

2013～14年のソフィア会・大学のスケジュール

5月26日（日）	金・銀・銅祝式典、上智大学ソフィア会会員大会
	100周年記念祭ASF
9月 3日（火）	第18回ソフィアンズカップゴルフ大会
9月20日（金）	9月期学位授与式
9月21日（土）	秋学期入学式
10月19日（土）	秋季全国代議員会（午後）
	第5回地域ソフィア会全国大会（拡大東京大会）
11月 1日（金）	上智大学創立100周年記念感謝ミサ・記念式典・祝賀会（上智大学主催）
	上智大学創立100周年記念ソフィア会祝賀会（ソフィア会主催）（夕刻）
11月 2日（土）	先哲祭
12月 3日（火）	聖ザビエルの祝日
12月 6日（金）	オールソフィアンのクリスマス
2014年 3月27日（木）	学部・大学院学位授与式

卒業おめでとう　ようこそソフィア会へ

100周年にはばたく新ソフィアン 2,787人が卒業

学位記を受け取る各学科卒業生代表

ソフィアンズクラブをオープンハウスに

2012年度の学部学位授与式が3月26日に東京国際フォーラムで行われました。今年の学部卒業生は2,291人。滝澤学長の式辞、学位記の授与の後、髙祖理事長が祝辞。和泉ソフィア会会長も卒業生へお祝いの言葉とソフィア会への歓迎のメッセージを送りました。ソフィア会では学科・専攻別集会で新卒者向けソフィアンズナウ号外を配布。ソフィアンズクラブを開放して、新しいソフィアンと父兄を歓迎しました。大学院修了者496人への学位授与式は同日午後、四谷キャンパス10号館講堂で行われました。

新卒者向けソフィアンズナウ号外

入学おめでとう

祝 101年目の新入生 約3,400人が入学

2013年度学部入学式が4月1日に東京国際フォーラムで行われました。滝澤学長が「上智大学で最上の叡智=Sophiaを身に着けてください」と式辞。また髙祖理事長は上智の土台を築き上げてきた先人の努力を戦中戦後のエピソードを交えながら紹介し「人類が本当の家族となる世界の建設に貢献を」とお祝いの言葉を述べました。学長奨励賞の表彰も併せて行われました。大学院の入学式は翌2日に四谷キャンパス10号館講堂で開催。記念すべき101年目の入学者は学部・大学院併せて約3,400人となりました。

入学の言葉を述べる新入生代表

学科別集会に向かう新入生たち

準会員登録のお願い　在校生、新入生はソフィア会準会員として活動に参加できます。ソフィア会ホームページからぜひ準会員登録をお願いします。

第18回ソフィアンズカップゴルフ大会開催決定

上智大学創立100周年記念大会となる今年の大会は、下記の要領で実施いたします。場所は一昨年・昨年と同じ「箱根カントリー」です。残暑厳しい時期ですが、リゾート地での清々しいゴルフが期待できます。奮ってご参加ください。なお、賞品のご協賛をお願い申し上げます。ご提供いただける方はソフィア会事務局までお申し出ください。

●日時／2013年9月3日(火)　●場所／箱根カントリー倶楽部
(〒250-0631神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1245／TEL0460−84−8571)
●募集人員／先着120名　●費用／プレー費18,000円(概算・昼食費別)
●参加費／4,000円(パーティー費・賞品代等)　●申込受付／4月1日よりソフィア会のHPからエントリーできます。締切は6月末ですが、先着120名で締め切りを予定していますのでご注意ください。

ソフィアンズカップゴルフ大会実行委員会

つながるとこんなに楽しい

ソフィア会WEBサイト・Facebook・メールニュース・Twitter

たとえば、ソフィア会のFacebookページに「いいね!」を押すと、写真や動画を交えた楽しい情報があなたのパソコン画面に毎日流れます。

最近では、こんな話題で盛り上がりました。
●四谷の土手から東京スカイツリーが見える!?
●半世紀前に桜並木を植えたのは上智の学生だった!!
●校歌の「二部合唱」が流行っているらしい・・・
●大学の自販機の水を飲むと、校歌を歌いたくなる??

皆さんからのコメントにニッコリしたり、ウルウルしたり。世界じゅうのソフィアンが優しい交流を楽しんでいます。あなたも、きょうからつながってみませんか?

まだつながっていない人は、こちらから:

www.sophiakai.gr.jp

ソフィア会WEBサイトは、ソフィアンに役立つ情報や楽しい話題を満載し、日々更新しています。

メールニュースの申込み
受信登録ボタンを押して申し込みフォームにご記入の上、送信してください。

Facebookページの登録
いいね!を押せば登録完了。驚のマークをクリックするとFacebookへ移動できます。

＊2013年4月現在、約7,700人が上智大学Facebookページに、約4,800人がソフィア会Facebookページに登録しています。前者のほとんどが25歳未満、後者のほとんどが25歳以上ですので、約12,500人のソフィアン(学生・卒業生・教職員)がFacebookでつながっている計算です。日本の大学や同窓会ではトップクラスの数字です。